

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法 定額法
 (2) 消費税の処理方法 消費税込み額で表示（簡易課税の申告納税方法）

2 会計方針

「新公益法人会計基準」による会計を行なう。

3 基本財産及び特定資産（その他の固定資産）等の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産（その他の固定資産）等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
基本財産				
土 地	134,861,500			134,861,500
小 計	134,861,500			134,861,500
特定資産				
償却相当額積立預金<注=1>	14,142,231	3,004,244		17,146,475
女性部会周年事業積立預金	1,200,000	100,000		1,300,000
青年部会周年事業積立預金	1,948,701	100,000		2,048,701
退職積立金（給付引当資産）<注=2>	17,609,459	740,476	14,232,883	4,117,052
小 計	34,900,391	3,944,720	14,232,883	24,612,228
その他の固定資産（取得価格）				
建物	164,259,530			164,259,530
構築物	168,000			168,000
車両運搬具	1,632,064			1,632,064
器具備品<注=3>	11,647,196		460,000	11,187,196
小額備品<注=4>	355,021		60,851	294,170
小 計	178,061,811		520,851	177,540,960
合 計	347,823,702	3,944,720	14,753,734	337,014,688

<注=1> 償却相当額積立預金	積立分 + 利息分	3,000,000	4,244	3,004,244
<注=2> 退職積立金（給付引当資産）	積立分 + 利息分	718,000	22,476	740,476
退職積立金（給付引当資産）減少額に取崩評価損を含む。「正味財産増減計算書計上」				
<注=3> 器具備品	廃棄（1品）			460,000
<注=4> 少額備品	耐用年数到来分 残存価格 - 備忘価格	60,770	1	
	少額備品（備忘価格） 廃棄（82品）	82		60,851

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
固定負債				
長期借入金	56,478,204		7,035,528	49,442,676

4 担保に供している資産は、土地がある。

5 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	次 期 末 残 高
現金	497,726	323,491
普通預金	13,832,553	15,562,571
未収金	1,445,838	4,213,198
仮払金	464,977	855,636
合 計 A	16,241,094	20,954,896
預り金	345,452	187,080
未払金	23,000	1,090,801
仮受金	2,346,800	2,681,600
合 計 B	2,715,252	3,959,481
次期繰越収支差額 A - B	13,525,842	16,995,415

収益事業 利益処分計算書（案）

収益 会計

平成 24年 3月 31日現在

社団法人 相模原法人会

（単位：円）

項 目	金 額
前期繰越利益額	5,815,268
当年度純利益	265,137
合計利益額	6,080,405
次期繰越利益額	6,080,405

